

建学の精神：より高きをめざして～Learning for Life～ 教育理念：知徳兼備・未来志向・地域貢献				
DP1：知識・理解	DP2：思考・判断	DP3：関心・意欲	DP4：態度	DP5：技能・表現
保育の基礎的な知識を土台に、実践を通して、専門性の理解を深めることができる。	保育課題について自ら考え、解決方法を提案することができる。	保育課題に関心を持ち続け、解決に向けて取り組む意欲を維持することができる。	保育課題に対し、他者との協働を重んじて貢献することができる。	子どもの感性や創造力を引き出す表現力と技能を活用することができる。
DP1～DP5の横断的学修成果の獲得				

4年生	後期	最重視するDPとして位置づく科目					特別支援教育各論▲	特別支援教育各論▲		ゼミナールⅣ○	保育相談支援△		保育実践演習△	教職実践演習（幼稚園）○				
	前期	その他、重視するDPの番号					1	1		1・5	2		1・2	1・2				
3年生	後期	最重視するDPとして位置づく科目	特別支援教育総論○				保育マネジメント□	幼児理解及び教育相談の理論と方法○▲	保育実習指導Ⅱ・Ⅲのいずれか△	ゼミナールⅢ○	保育環境論▲	社会保障▲	保育内容総論●	保育実習Ⅱ 保育実習Ⅲ・Ⅳのいずれか△				
	前期	その他、重視するDPの番号	3				3	3	3	4	1・5	2	2	3・5	2・5			1
2年生	後期	最重視するDPとして位置づく科目	社会的養護Ⅱ○	特別なニーズ教育の基礎と方法○		2年生・3年生 通保育実習指導Ⅰ△		社会的養護Ⅱ△	子どもの健康と安全△		家庭支援論○			保育実習Ⅰ△	保育実習Ⅱ△	保育内容（造形表現）○△	保育の理解と方法（身体表現）△	幼児のためのピアノ奏法Ⅳ□
	前期	その他、重視するDPの番号	2	2				1	1		2			保育実習Ⅰ△	保育実習Ⅱ△	1		
1年生	後期	最重視するDPとして位置づく科目	教育の制度と経営○			3年次は主に保育所以外の児童福祉施設等における実習指導を実施（事後指導を含む）				1・5				保育実習Ⅰ△	保育実習Ⅱ△			
	前期	その他、重視するDPの番号	3											保育実習Ⅰ△	保育実習Ⅱ△			
0年生	後期	最重視するDPとして位置づく科目	子どもの保健△	幼児教育評価論○						ゼミナールⅠ○	子ども家庭支援論△			保育実習Ⅰ△	保育実習Ⅱ△	保育の理解と方法（身体表現）△	幼児のためのピアノ奏法Ⅲ□	
	前期	その他、重視するDPの番号	2	2						2				保育実習Ⅰ△	保育実習Ⅱ△	1	1	
0年生	後期	最重視するDPとして位置づく科目	教育方法の理論と実践○							1・5				保育実習Ⅰ△	保育実習Ⅱ△			
	前期	その他、重視するDPの番号	2											保育実習Ⅰ△	保育実習Ⅱ△			
0年生	後期	最重視するDPとして位置づく科目	保育者論○△				子どもの理解と援助△	子ども家庭支援の心理学△			乳児保育演習△					保育内容（音楽表現）○△	保育の理解と方法（音楽表現）△	
	前期	その他、重視するDPの番号	4				1	3			5					1	1	
0年生	後期	最重視するDPとして位置づく科目					保育内容（健康）○	保育内容（環境）○	保育内容（言葉）○		子どもの発達論△					乳児保育演習▲	絵本論Ⅱ▽	
	前期	その他、重視するDPの番号					1	1	1		2					3	2	
0年生	後期	最重視するDPとして位置づく科目	教育原理○△	教育心理学（幼稚園）○	社会的養護Ⅰ△		乳児保育論△	保育内容（人間関係）○△			子ども家庭福祉△					絵本論Ⅰ▽		
	前期	その他、重視するDPの番号	2	2	3		3	1			1				3			
0年生	後期	最重視するDPとして位置づく科目	教育・保育課程論○	子どもと健康○	子どもと音楽表現○													
	前期	その他、重視するDPの番号	2	2	5					3・5		1			1			1
0年生	後期	最重視するDPとして位置づく科目	発達心理学○△	子どもと人間関係○	子どもと言葉○		保育内容総論Ⅰ○△	障害児の支援の方法▲								保育の理解と方法（表現基礎）△		
	前期	その他、重視するDPの番号	2	4	2		1	3								1		
0年生	後期	最重視するDPとして位置づく科目	保育者のための調査法□	子どもと環境○	子どもと造形表現○											保育の理解と方法（造形表現）△		
	前期	その他、重視するDPの番号	4	2	5											1		
0年生	後期	最重視するDPとして位置づく科目	社会福祉△△	保育原理○△	保育者のための文章表現□													
	前期	その他、重視するDPの番号	3	3	5													1

共通教養科目（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目、保育士養成課程 告示による教養科目を含む）																	
教育理念：知徳兼備・未来志向・地域貢献																	
建学の精神：より高きをめざして～Learning for Life～																	

- ：卒業必修科目    ○：幼児必修科目    ●：幼児選択科目    △：保育士必修科目    ▲：保育士選択必修科目    □：選択科目  
 ▼：認定給本士資格必修科目  
 ※学外実習派遣の要件となる科目については実習の手引きを参照
- ゼミナール形式による指導・学習  
 保育実習指導及び保育実習、保育士資格取得に関する指導・学修の流れ  
 教育実習（幼稚園）、幼稚園教諭一種免許状取得に関する指導・学修の流れ  
 保育内容の指導法・保育内容演習に関する科目  
 領域に関する専門的事項の科目